

日本聾話学校 聴覚障がい児のためのチャリティー映画会

ノルウェーからフランスへ!
ヨーロッパ縦断の冒険を描く、
実話をもとにした感動作



GRAND JOURNEY グランド・ジャーニー

監督: ニコラ・ヴァニエ『狩人と犬、最後の旅』『ベル&セバスチャン』/脚本: マチュー・プティ、クリスチャン・ムレ/脚色: ニコラ・ヴァニエ、リル・フォツリ
出演: ジャン=ポール・ルーヴ『シンク・オア・スイム イチカバチか俺たちの夢』、メラニー・ドゥーテ『悪の華』、ルイ・バスケス
2019/フランス/113分/仏語/原題: DONNE-MOI DES AILES/配給: クロックワークス

2023年

6月9日(金) 18:20開演(開場17:30)

(本校中学部生徒による学校紹介に引き続き本編上映1時間53分)

日本教育会館 3階 (一ツ橋ホール)

会員券: 指定席2,000円/自由席1,600円

お申し込み▶
QRコード



郵便振替およびお電話・ファックス・右記QRコードにてお申し込みください。

TEL.042-735-2361 FAX.042-734-8292(日本聾話学校) 郵便振替 00130-7-52121

◎主催/日本聾話学校チャリティー映画会実行委員会 ◎後援/朝日新聞厚生文化事業団 ◎協力/T&Kテレフィルム

4年ぶりの開催です。
皆様のご来場を
お待ちしております。



本校中学部生徒による
学校紹介があります。

補聴器着用聴覚障がい者の
方々のために磁気ループ席
を用意しております。

人間のもとで生まれた雁たちを連れて、 父と息子は“渡り”に出た—

STORY

クリスチャンは一風変わった科学者で、フランスの田舎・カマルグで雁を研究している。そんな変わり者の父親と自然の中で過ごすバカンスなど、オンラインゲームに夢中な思春期の息子・トマ(14)にとっては悪夢でしかない。一方クリスチャンは、軽量飛行機を使い鳥たちに危険の少ない飛行ルートを教え、絶滅危惧種の渡り鳥であるカリガネガンを救うという誰もが無茶だと呆れるプロジェクトに夢中だ。WiFiもつながらない田舎で暇を持て余したトマは、ある出来事をきっかけにその無謀なプロジェクトに協力することに。こうして父子の驚くべき冒険の旅が始まった—



日本聾話学校は日本で唯一のキリスト教精神による手話を使わない私立聾学校です。デジタル補聴器や人工内耳によって、子どもたちに残された聴力を最大限に活用し、心からの対話を重視した『聴覚主導の人間教育』を行っています。これにより子どもたちはそれぞれ、明るく・やさしく・たくましく・そして本当に賢くしっかりした人間に育っています。ぜひ一度、明るい笑顔あふれる、好奇心いっぱいの子どもたちに会いに野津田の丘にお出かけください。

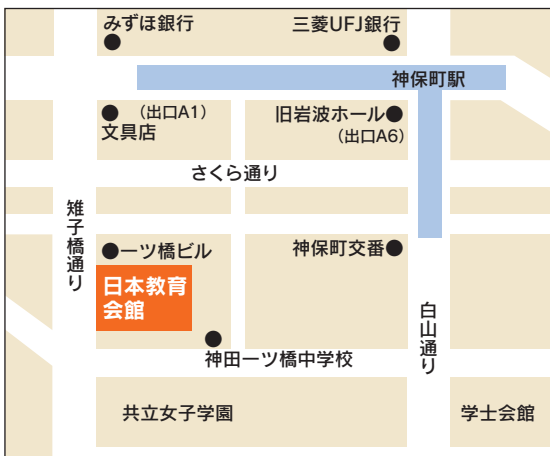
お問い合わせ

学校法人 **日本聾話学校**

URL <http://www.nrg.ac.jp/>

〒195-0063 東京都町田市野津田町1942

TEL.042-735-2361(代) FAX.042-734-8292



《会場案内》

日本教育会館へのアクセス方法

- 地下鉄都営新宿線・都営三田線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1出口)下車徒歩3分
- 東京メトロ東西線竹橋駅(北の丸公園側出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅(6番出口)下車徒歩7分
- JR総武線水道橋駅(西口出口)下車徒歩15分

※専用駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。